

2025年度 利用の手引き



岡崎市少年自然の家 

〒444-3341

岡崎市須淵町字屋名平44番地1

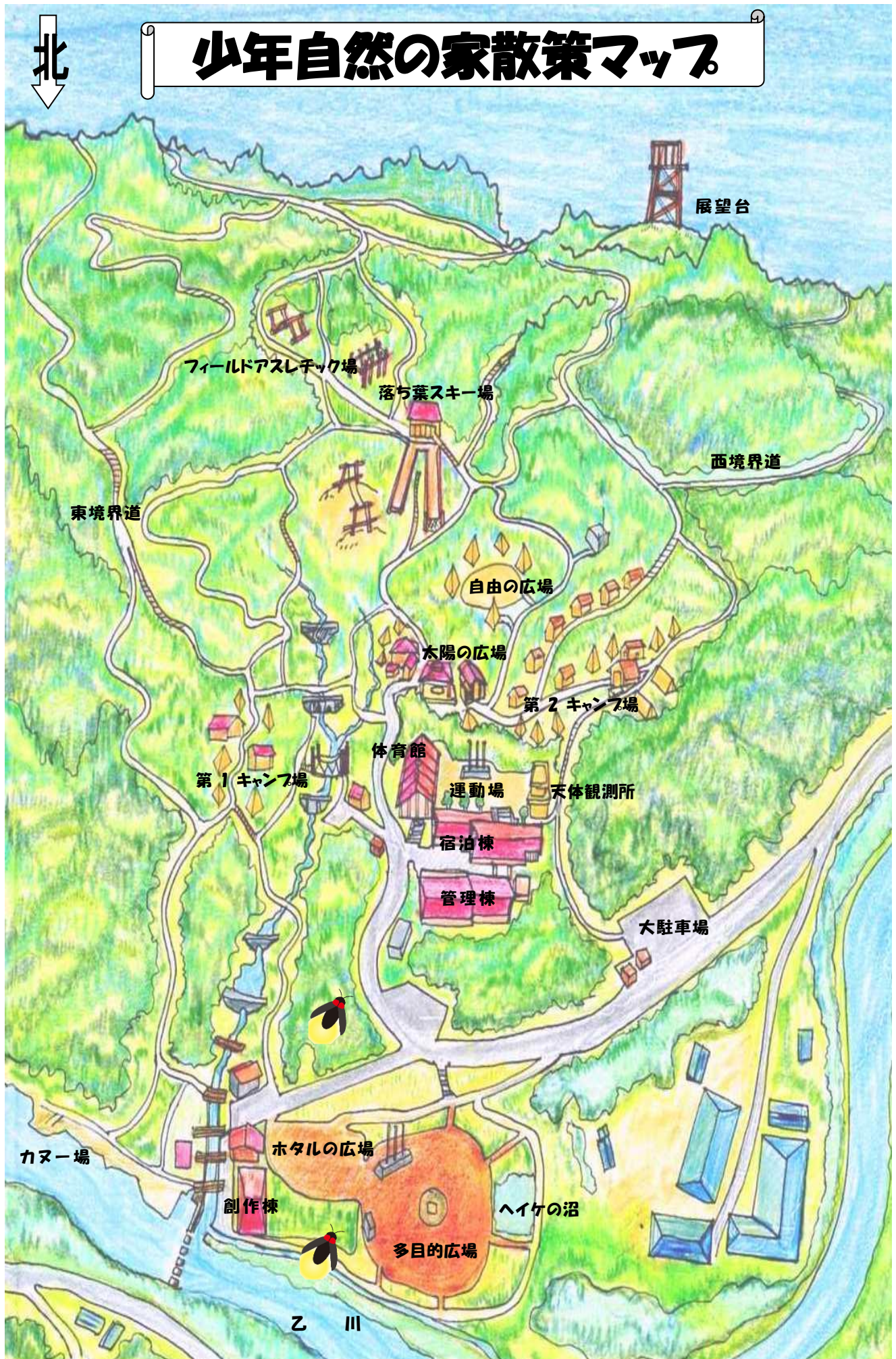
TEL (0564) 47-2357

FAX (0564) 47-3536

E-mail shonen.shizen@city.okazaki.lg.jp

目次

◆ 少年自然の家散策マップ	1
◆ 『山のなかまと』	2
◆ 目的、施設概要	3～4
◆ 利用の手順	5～7
◆ 貸出備品一覧	8～9
◆ 使用料一覧	10
◆ 施設紹介	11～12
◆ ロッジ案内図	13
◆ 利用上の注意	14～15
◆ ロッジ利用について	16～21
◆ テントサイト利用について	22～28



山のなかまと

作詞 北大路 千恵子
作曲 富田 弥佳
編曲 現職教育音楽部

1. やまの みどり と とりの こうえ
2. あさひ のぼれば おはよう えの

おい しい くう きを いっ ばい す ーっ てく
きょう ーも げん きな こ ーえ ひ び く

おちば スキーに か わあ そび あせを な がし た ゆうやみに キャン
ごはん じょうずに で きる かな よるは ちょっぴり こわい かな だけ

フド ファイヤー かな こか ーも うー よ さあさやまの
ぼくには は な か まが いる さ さあさちから

1. 2. 3.
くらしの は じまり だ が んば る ぞ オーツ
あわせて

目的

岡崎市少年自然の家

自然に親しむ機会の少なくなった子どもたちに、美しい緑、清らかな水、澄んだ空気の中で野外活動・自然探求活動を通じて、「規律・協同・友愛・奉仕」の精神を体験的に学習させるとともに豊かな情操を培い、心身ともに健全な少年の育成を図ることを目的とした社会教育施設です。

施設概要

1. 開所時間

午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分まで

2. 休所日

月曜日、祝日（こどもの日を除く）、
12 月 28 日～1 月 3 日

3. 位置

東経 137°15'24" 北緯 34°57'43"
〒444-3341
愛知県岡崎市須淵町字屋名平 44 番地 1

4. 構造・規模

敷地面積・・・211,200 m²
建物延面積・・・3,863 m²
宿泊棟・・・1,087 m²
管理棟・・・990 m²
体育館・・・649 m²
創作棟・・・273 m²
駐車スペース・・・大駐車場（約 30 台）
管理棟前（約 6 台）
ほたるの広場（約 50 台）

5. 安心してご利用いただくための設備

トイレ（身体障がい者用）※ロッジ各階
AED（自動体外式除細動器）
※事務所横、創作棟、バイキングに各 1 つ
設置してあります。



宿泊定員	宿泊施設（ロッジ） 最大 208 名 テント泊 最大 280 名			
宿泊研修施設	客室 2 階(1 室 12 名) 8 室 最大 96 名 3 階(1 室 8 名) 12 室 最大 96 名 和室 2・3 階(1 室 4 人) 4 室 最大 16 名 <u>計 208 名</u> 研修室 80 名程度 食堂 190 名程度 談話室 ※冷暖房は「和室、研修室、食堂」にあります 展示室 天体観測所 創作棟 96 名程度 体育館 250 名程度(キャンドルファイヤー可)			
テント施設 山小屋	第 1 キャンプ場【要相談】 常設テント (10 人用) 7 張 山小屋 (10 人用) 1 棟 雨天炊飯炉 4 炉 第 2 キャンプ場 常設テント (10 人用) 18 張 8 張 山小屋 (30 人用) 1 棟 (10 人用) 7 棟 雨天炊飯炉 10 炉 <u>計 180 名</u>			
広場	運動場 多目的広場 ほたるの広場 太陽の広場(雨天ファイヤー場) 60 名程度が適当 自由の広場			
野外遊具施設	落ち葉スキー場(2 コース) フィールドアスレチック場(遊具 10 基) カヌー・川遊び場 カヌー 4 人乗り×7 艇 1 人乗り(大)×3 艇 3 人乗り×1 艇 1 人乗り(小)×5 艇 2 人乗り×1 艇			
自然観察場	野鳥の森 ゲンジのせせらぎ オリエンテーリングコース ウォークラリーコース リーブラリーコース ツリーラリーコース ヘイケの沼			

利用の手順

★利用できる人

施設を利用できるのは、次に掲げる項目を全て満たす「少年団体」及び教育委員会が少年の健全育成のため適当と認めた団体行事を行う団体です。

- (1) 満 18 歳以上（高校生を除く）の指導者を有すること。
- (2) 団体の年間の活動計画、名簿、規約・会則等を有すること。
- (3) 営利目的でないこと。

＊「少年」とは、小学 1 年生から中学 3 年生までを示します。

※ 家族単位等での娯楽利用はできません。また宗教・政治活動及び営利目的のための活動は一切できません。

※ 貸館としてのみの利用、宿泊施設のみの利用はできません。

※ 少年自然の家の設置目的に鑑み、社会教育施設であることから、自然の中での集団生活、集団活動及び奉仕活動を活動プログラムに入れていただきます。

※ 利用時間、支払い期限の厳守をお願いします。守れない場合、今後一切の利用を禁止します。

★利用の手順

利用日まで以下の手順で進めてください。連絡や書類などの期日がありますので、遅れることのないようにお願いします。

※ 万が一利用を変更・取消しされる場合（特に宿泊を伴う場合）、確定次第速やかに少年自然の家まで御連絡ください（遅くとも利用日の 3 日前まで）。

① 利用日の申し込み
(利用 1 ヶ月前までに)

◎電話による問い合わせ

希望日の 1 ヶ月前までに、御連絡ください。

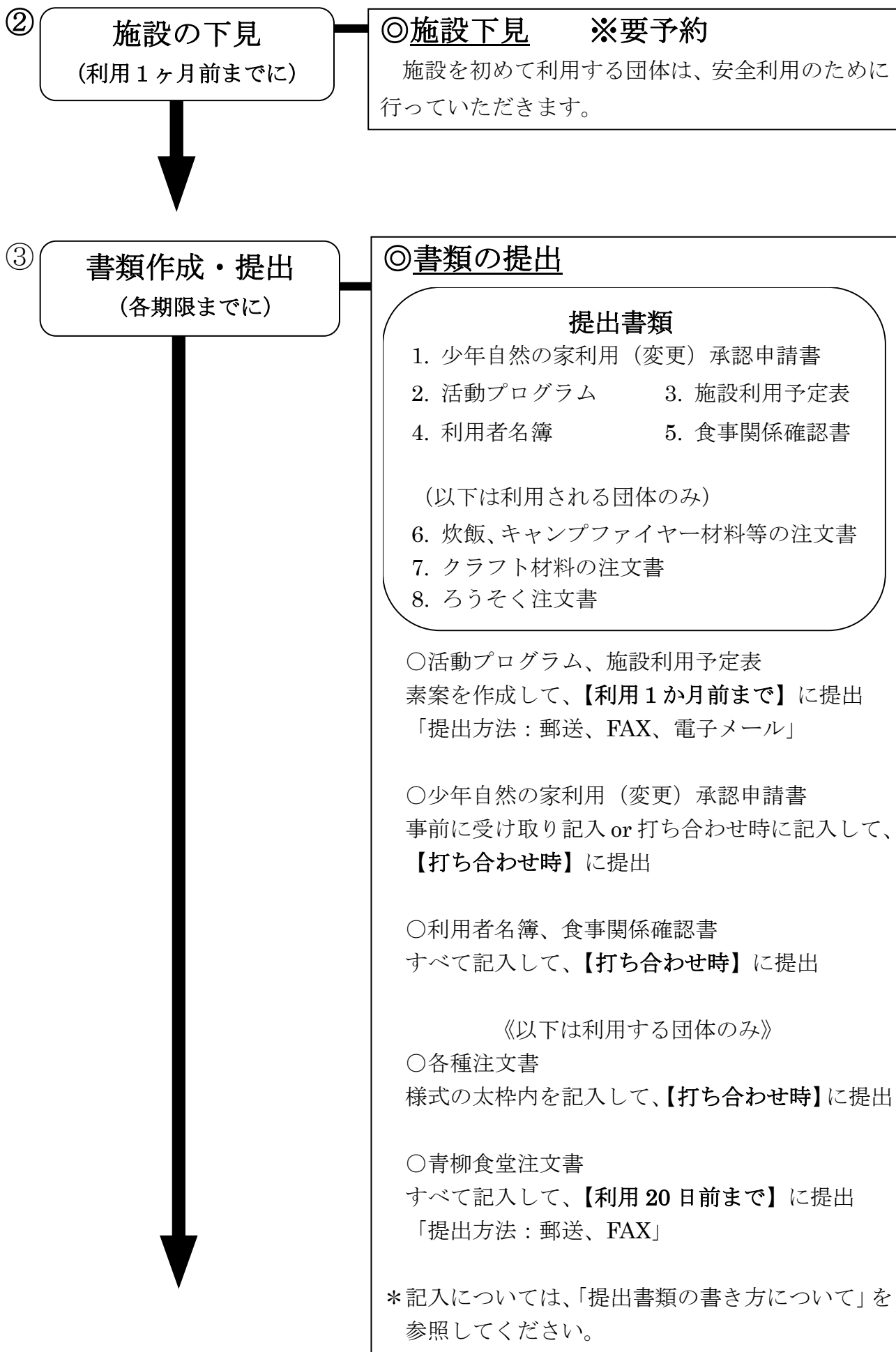
◎申請フォームへの入力

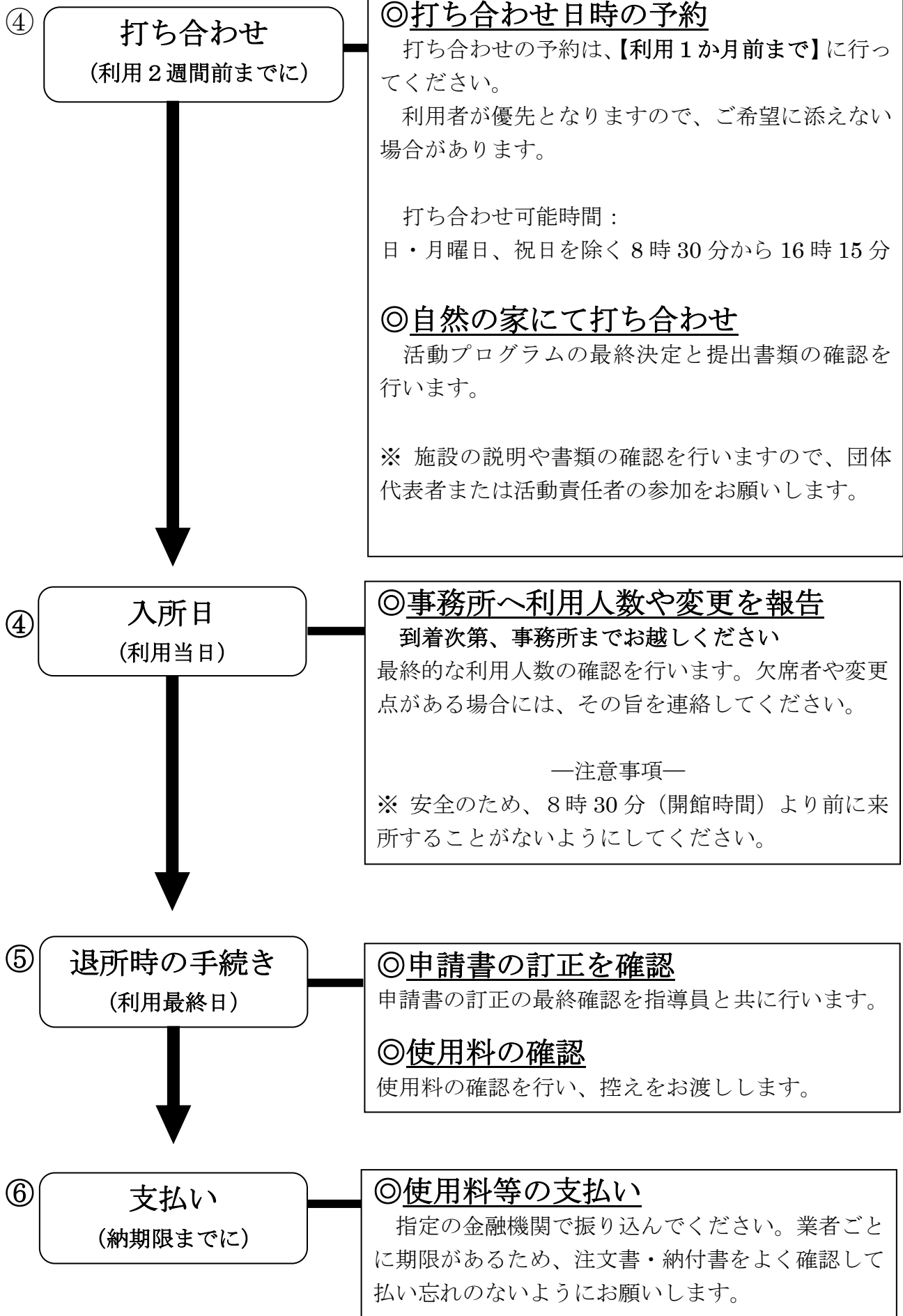
電話で日程の確認が完了した後に、専用のフォームにて利用団体の情報を入力していただきます。



「利用情報入力フォーム」

※ 日程の確認後、すみやかに行ってください。電話確認当日から 3 日以内に入力がない場合、予約はキャンセルとなります。





貸出備品一覧

令和7年度

○炊飯活動関係○

名前	数量
炊飯道具一式（8～25、A～J）	28
鉄板	26
あみ	21
はそり（蓋・ひしゃく付）	5
くど（はそり用）	2
鮎・五平餅用焼き台	8
炊飯用ドラム缶炉	10



～炊飯道具基本セット内容～

炊飯道具	個数	炊飯道具	個数	炊飯道具	個数
飯ごう	2	ざる	1	なた	1
包丁	2	金ボウル	1	炊飯棒セット	1
しゃもじ	2	なべ	1	ナイロンたわし	3
玉じゃくし	1	なべぶた	1		

《注意！》 基本セットに、まな板・ピーラー は含まれません



（写真：炊飯道具基本セット）

○クラフト関係○

名前	数量
電熱ペン	約 80
グルーガン ※1	約 80
小刀	180
ラミネーター（A3 まで） ※2	1
電子レンジ	2

※1 グルースティック（7φ100 mm）
が別途必要です。

※2 ラミネートフィルムは各自でご用意ください。

○視聴覚機器○

名前	数量
CD ラジカセ	2
ワイヤレスアンプ	1

○カヌー・川遊び関係○

名前		数量
4 人乗りカヌー		7
3 人乗りカヌー		1
2 人乗りカヌー		1
1 人乗りカヌー	大	3
	小	5
ライフジャケット	大 (135 cm 以上)	約 60
	中 (120 cm 以上)	約 10
	小 (120 cm 未満)	約 5
ヘルメット		約 50

○天体観測・バードウォッチング○

名前	数量
天体望遠鏡（自動）※3	2
天体望遠鏡（手動）※3	10
星座盤	100
双眼鏡	35

※3 設置、調節は各団体で行っていただきます。

○その他○

名前	数量
餅つきセット（臼・杵・せいろ）	2
寝袋 ※4	200
シルバコンパス	90
キャンドルファイヤー用燭台	1
ドラム缶風呂	2
火おこし器 ※5	20

※4 別途シートを使用します
(1 枚 137 円)。

※5 別途火おこし板などが必要です。
詳しくは指導員にご相談ください。

・ 使用する団体は、必ず「施設利用予定表」の「14 備品借用届け」に記載してください。当日の申し出では使用できない場合があります。

・ 故障などにより、実際の個数は随時変動します。利用の際は事前にご確認ください。

使用料一覧

R7.4.1 時点（予定）

★施設使用料

施設名	金 額	
体育館	午前	2,750 円
	午後	2,750 円
	夜間	3,300 円
研修室	午前	一室につき 1,310 円
	午後	一室につき 1,310 円
	夜間	一室につき 1,650 円
創作棟	午前	2,750 円
	午後	2,750 円

○午前（ 8：30～12：00）
午後（13：00～16：30）
夜間（17：00～21：00）

※創作棟の夜間使用はできません。

★団体使用料

施設名	金 額		
宿泊室	少年(小学1年生から中学3年生)の場合		1人1泊につき 550 円
	少年以外の 場合	市内に住所を有するもの	1人1泊につき 550 円
		市外のもの	1人1泊につき 1,210 円
キャンプ場	少年の場合		1人1回につき 260 円
	少年以外の 場合	市内に住所を有するもの	1人1回につき 210 円
		市外のもの	1人1回につき 480 円

★備品使用料

飯ごう	1 個 1 2 時間につき	30 円
なべ	1 個 1 2 時間につき	30 円
やかん	1 個 1 2 時間につき	30 円

★活動資材

材料名		金額 (税込)
炊飯用コワ	1 束	400 円
ウッドバーニング シナベニア板	1 枚	85 円
焼き板用角板	1 枚	160 円
火おこし用長板	1 枚	160 円
プレス棒	1 本	280 円
ファイヤー用コワ	1 束	400 円
ろうそく 1 号	6 0 本入り	各 550 円
ろうそく 4 号	1 5 本入り	
ろうそく 1 0 号	6 本入り	
ろうそく 2 0 号	3 本入り	

★寝具関係使用料

	単位	金額
シーツクリーニング代	1 枚	148 円
枕カバークリーニング代	1 枚	77 円

—料金の支払い方法—

銀行振込みになります。後日、納付書を送りますので記載された期日までに振込みをしてください。なお、21日以降だと延滞料金が発生する場合がありますのでお気をつけください。

施設紹介

所内施設を利用する際は、「活動プログラム」と「施設利用予定表」に記入してください。
記載のない場合、利用できない可能性があります。

使用後は備品を元の位置に戻し、掃除・施錠・消灯を行っていただきます。

★ 体育館（定員 250 名程度、通常の小学校サイズ）

レクリエーション、キャンドルファイヤーなどに使用できます。利用時には、緊急時の避難場所として 24 時間開放しています。

※ 床が硬いため、激しいスポーツには適していません。

- * 飲食可
- * 扇風機・ストーブあり



★ 研修室（一面（2 部屋）使用した場合、80 名程度）

講義、創作活動などに使用できます。中央の仕切りを閉じることで、2 部屋として使うこともできます。

※ スクリーンはありますが、プロジェクターは利用者で用意してください。

- * 飲食可
- * 冷暖房設備あり



★ 創作棟（96 名）

各種工作、講義などに使用できます。道具を使用する場合は、あらかじめ指導員に相談してください。

※ トイレは和式です。

- * 飲食可
- * 扇風機・ストーブあり



★ 食堂（190名）

食堂で注文したものを飲食する場合に使用できます。
配膳、片付けはセルフサービスです。

※ 衛生上、クラフト活動等他の活動は禁止です。

- * 飲食可
- * 冷暖房設備あり



★ 太陽の広場（約 80 名程度）

キャンプファイヤー、炊飯、レクリエーションなどに
使用できます。屋根があるため、雨天時でも活動する
ことができます。

- * ライト、電源あり



★ カヌー・川遊び場

所内を流れる乙川は、カヌー、川遊びなどに使用でき
ます。利用の際は、自然の家職員のオリエンテーション
を受ける必要があります。

- * カヌー、ライフジャケット、ヘルメット貸出可



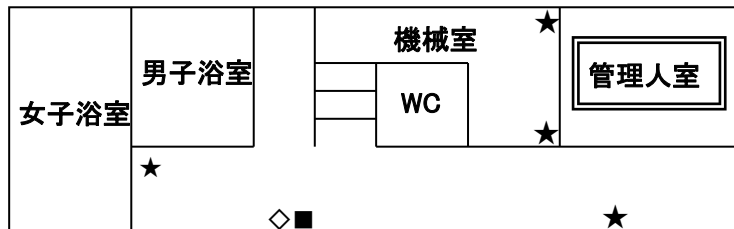
* ストープについて *

「体育館」および「創作棟」のストープを使用する場合は、各団体で灯油を持参してく
ださい。

ロッジ案内図

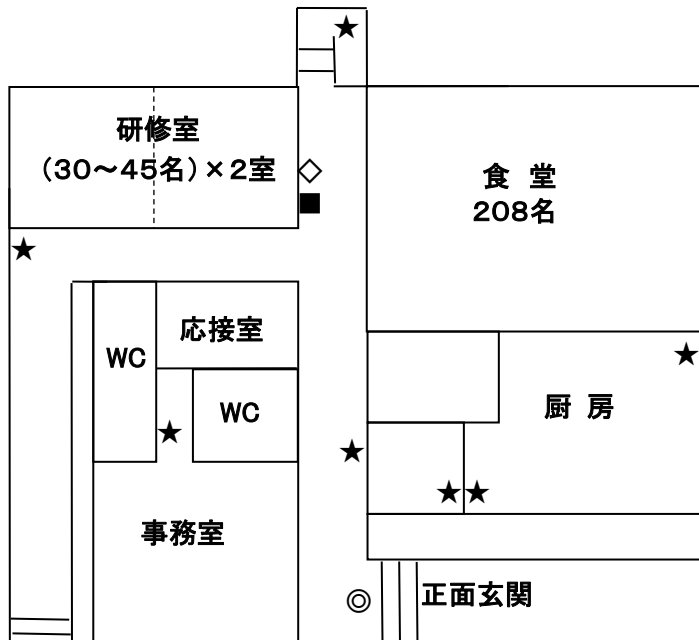
管理棟1F

●多目的トイレは
管理棟2階にあります



管理棟2F

・宿泊室【2階】12人用×8室
【3階】8人用×12室
・和室 4室
・研修室(30～45人用)×2室



宿泊棟2F

手洗い

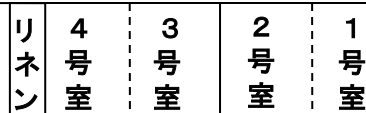
女子 WC

男子 WC

談話室

手洗い

●車いす可能トイレは
宿泊棟の各階にあります



宿泊棟1F

返納ボックス

利用者玄関

宿泊棟3F

手洗い

女子 WC

男子 WC

展示室

手洗い



WC 倉庫

体育館

★…消火器
◇…消火栓
■…火災報知機
◎…非常口

利用上の注意

『来たときよりも、美しく』

本施設は、野外活動を通じて子どもを育む、岡崎市教育委員会直轄の教育施設です。

★利用全般

- ・ 自然の家のルールを守り、正しく使用してください。
- ・ 使用した場所は、利用者で片付け・掃除を行ってください。
- ・ 決められた時間を守り、他団体や近隣の迷惑にならないようにしてください。
- ・ 利用当日は、到着次第すみやかに代表者の方が事務所へお越しください。人数やプログラム変更の確認を行います。
- ・ 宿泊利用の際は、奉仕活動をプログラムに入れていただいております。

★駐車場

- ・ 管理棟前の駐車場は、各団体3台まで使用できます。その他の車および送迎バスは、大駐車場またはほたるの広場を利用してください（活動プログラムによっては、駐車場を指定する場合があります）。
- ・ 太陽の広場へ向かう道路への進入および駐車は、運搬用車1台に限ります。

★持ち物

- ・ 各活動に必要なものは、《各活動の説明》をご確認ください。
- ・ 持ち物には、すべて記名してください。

★活動時間

- ・ 宿泊しない場合の利用時間は9時から17時です。これ以外の時間で利用を希望する団体は予約時に御相談ください。
- ・ 8時30分より前に来所することがないようにしてください。
- ・ 活動プログラムに変更があった場合は、職員にお知らせください。

★ごみ

- ・ 持ち込んだものは、原則すべて持ち帰りです。
- ・ 青柳食堂や男川漁協で注文したもののごみ、掃除のごみは自然の家で処分できます。持参した青色透明のポリ袋に回収して、管理棟前のごみ倉庫へ納めてください。

★保健関係

- ・ 所内は、マダニ・ハチ・ヘビなどの生き物がいます。見つけた場合は近寄らず、職員へ連絡してください。必要に応じて虫よけミストや蚊取り線香を持参してください。
- ・ AED は管理棟・創作棟前・バイキング内に設置しています。

【近隣の病院】

市民病院	岡崎市高隆寺町	(代) (0564) 21-8111
※全般（救急あり）		
うちぼり医院	岡崎市岡町	(0564) 57-8131
※小さなケガ	診療時間	9:00～12:00、15:30～18:30
	休 診	木曜午後、土曜午後、日曜・祝日

★その他

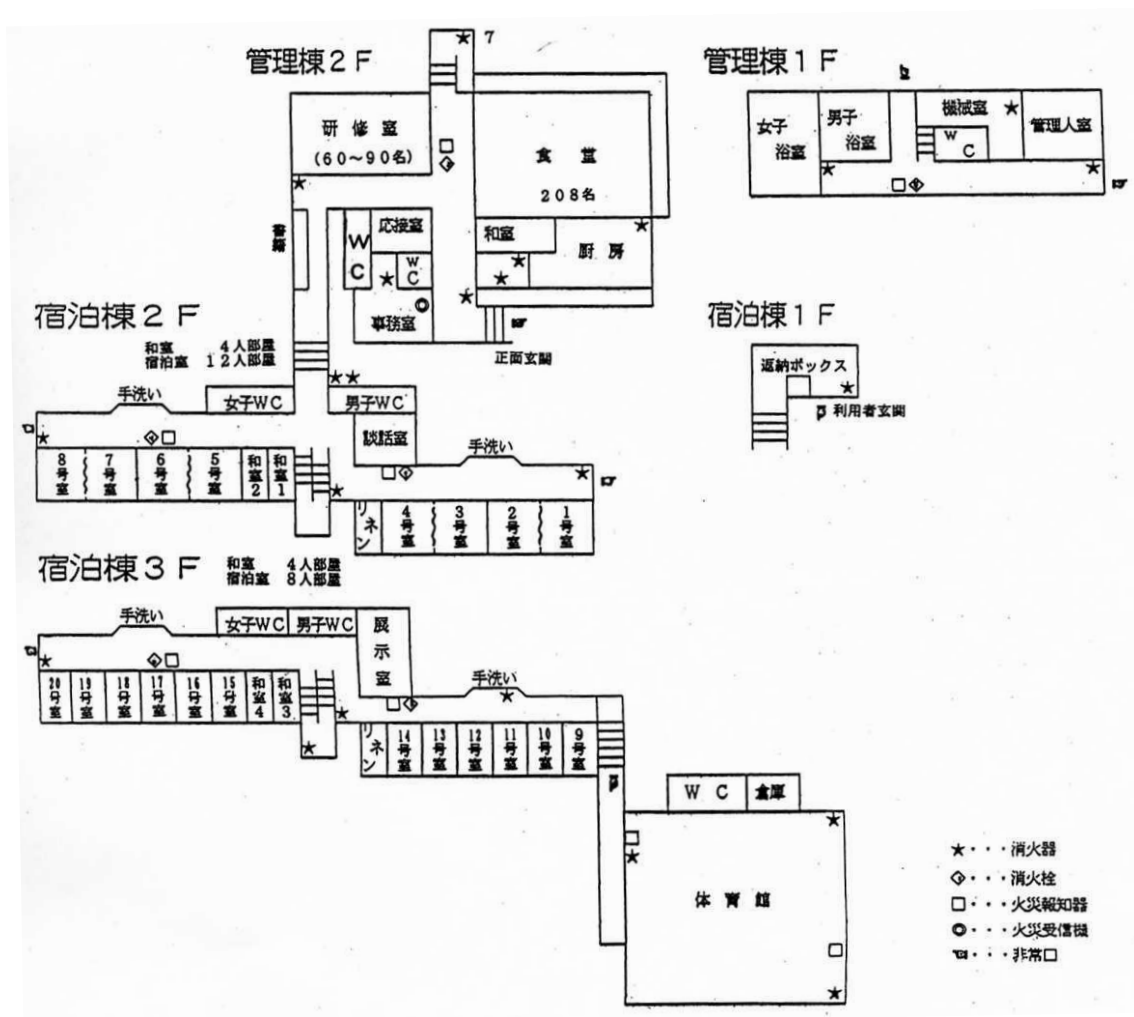
- ・ 貴重品は、利用者で責任をもって管理してください。
- ・ 携帯電話は、一部圏外となる場所がありますが、比較的通話可能です。

ロッジ利用について

○概要

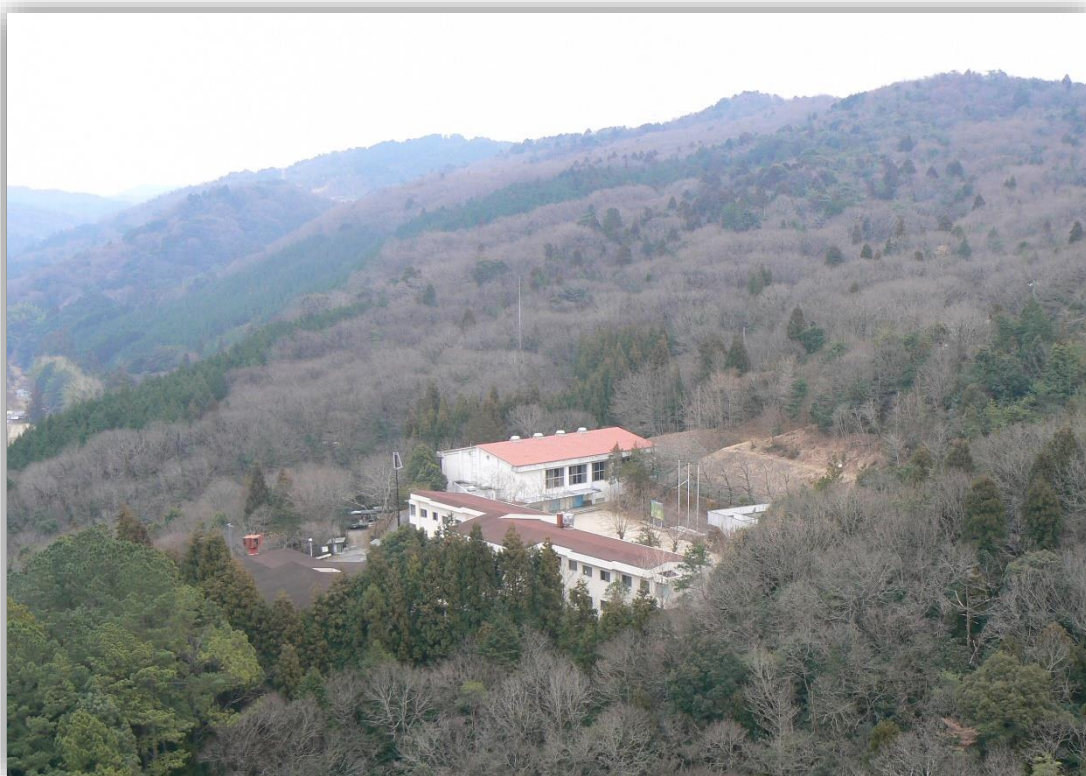
岡崎市少年自然の家には、客室 20 室（12 人部屋×8 室、8 人部屋×12 室）と和室 4 室（4 人部屋）があり、最大 208 名まで宿泊することができます。

「来たときよりも美しく」を合言葉に、正しく使用してください。



◇注意事項◇

- ・ 宿泊室の利用は、男女別々が原則です。
- ・ 飲食は食堂・研修室・和室のみ可能です。
- ・ 敷地内は禁煙です。
- ・ 網戸や排煙窓は固定してあります。触らないでください。
- ・ 使用した場所は清掃してください。
- ・ 自動販売機はありません。
- ・ 寝巻やタオル、アメニティグッズの用意、貸出、販売はしていません。
- ・ 鍵付きのロッカー等はありません。貴重品については、利用者で責任をもって管理してください。



○宿泊の流れ

【ロジオリエンテーション】

自然の家職員がロジや寝具の使い方などを説明します（15分程度）。

ロジで宿泊する団体は、受けてください。

※ ロジオリエンテーション前に入室することはできません。

【入室】

前の団体が退出した後に入室することができます。

宿泊棟の利用者玄関（または体育館渡り）から、上履きをはいて入室してください。

【シーツ・枕カバー受け取り】

シーツ・枕カバーは、事前に申し出のあった数を宿泊棟2階の「談話室」に用意します。

宿泊する方はこれらを忘れず使用してください。

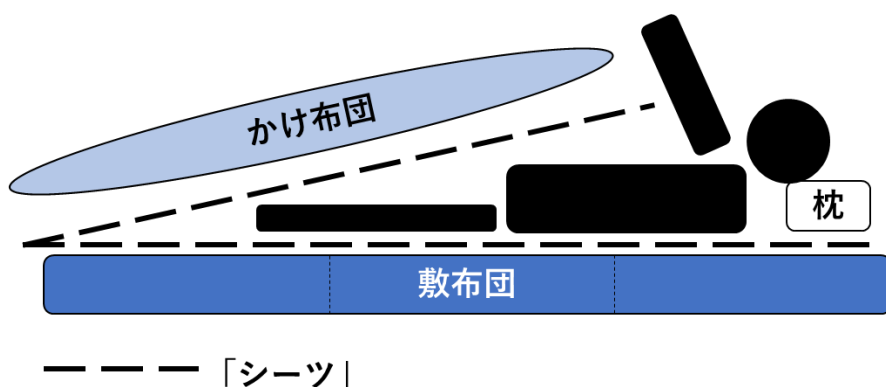
※ 配布の際に、枚数を確認してください。過不足は当日中に申し出てください。

※ 汚してしまった場合は、職員に申し出てください。

【ベッドメイキング】

寝具はベッドにまとめて置いてあります。各自でベッドメイキングしてください。

☞ 冬場は毛布を用意しています。適宜使用してください。



※ 枕には枕カバーをつけて使用してください。

※ シーツは袋状になっています。中に入って寝ましょう。

【食事】

食堂で食事をする場合、事前に注文が必要です（利用の20日前まで）。

配膳は、各自で行っていただきます。

※ 宿泊室での飲食はできません。持ち込みの軽食・菓子類も含め、決められた場所を使用してください。

【入浴】

活動プログラムで指定された時間から入浴できます。ボイラーの停止は 22 時です。また、23 時以降は原則利用できません。

最終使用後は、表示に従って風呂桶と椅子を整頓し、窓を開けて換気をしてください。

※ タオル、石鹸、ドライヤーの用意はありません。

※ 浴槽に桶やタオルなど、ものをいれてはいけません。

※ ドライヤーを使う場合は、男女でそれぞれ 1 台ずつまでにしてください（複数使用するとブレーカーが落ちます）。

【就寝】

消灯時間は原則 22 時です。

また、引率者の活動（入浴・外出等）については、原則 23 時までとなります。

【起床】

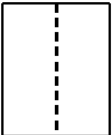
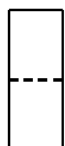
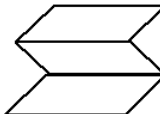
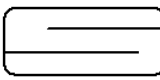
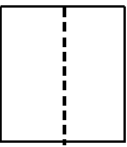
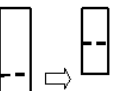
起床時間は、夏季（5 月～9 月）6 時、冬季（10 月～4 月）6 時 30 分を原則とします。

起床のアナウンスは、談話室の放送設備を使用できます。

【退出時の片付け】

「寝具のたたみ方」（各部屋にも掲示しています）

使用した寝具は、下図に従って各自で正しく畳んでください。

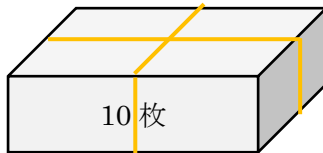
毛 布	かけぶとん	しきぶとん	シーツ
たてに1回、横に2回折る ① たてに二つ折り  マークが見える ② 半分に折る  ③ さらに半分に折る  ④ 完成 	① 表側が見えるようにして、たてに二つ折りする  ② 半分に折る  ③ 完成 	① S字に折るだけ  S ② 完成（横から見た図） 	たてに2回、横に2回折る ① たてに2回折る  ② 横に2回折る  ③ 完成  ④ みんなのシーツをまとめる

***まくらカバー** は折らずに、部屋ごとにそろえて先生（担当者）へ ⇒ 先生が 10 枚ずつまとめる

「シーツ・枕カバーの回収」

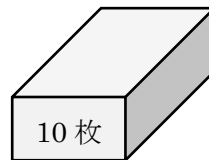
回収したシーツ・枕カバーは、下図のようにタフロープで縛り、宿泊棟1階の玄関横「返納ボックス」に納めてください。

●シーツ

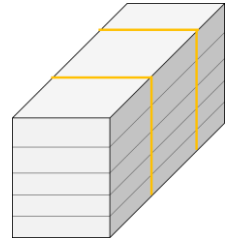


畳んだものを
10枚1組で縛る

●枕カバー



×5セット



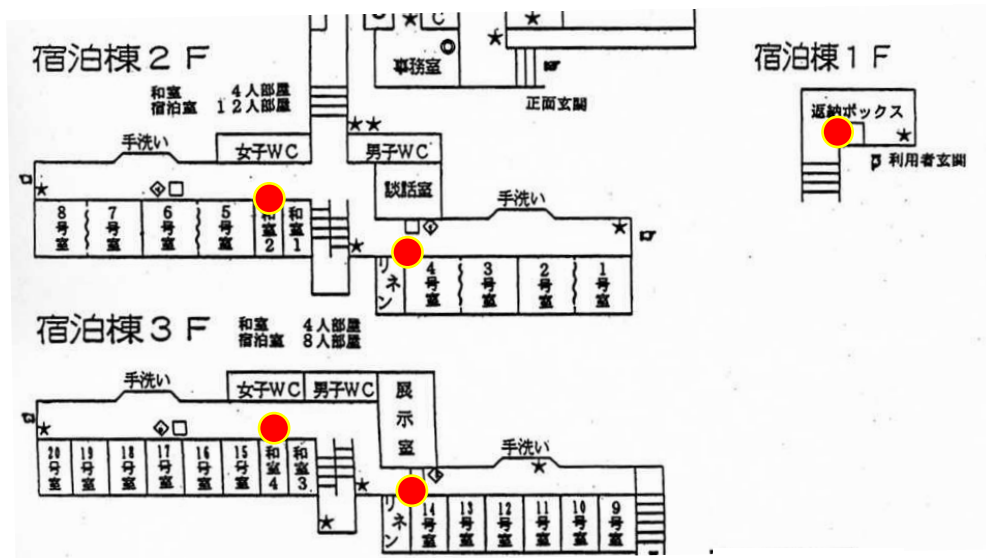
10枚まとめて3つ折りにし、
50枚1組で縛る

※ タフロープは、施設が用意したものを使用してください。

【掃除】

使用した場所は、掃除をしていただきます。

掃除道具は、以下の場所に用意しています。使用後は元の場所に返してください。



【部屋点検】

引率者の点検後、自然の家職員が使用した各部屋を点検します。退所前に受けてください。不備のある場合、やり直していただきます。

【退出】

忘れ物やごみが残っていないか、戸締りや照明の切り忘れなどがいないか、よく確認してから退出してください。

○ごみについて

岡崎市少年自然の家では、持ち込んだものは原則すべて持ち帰りとなります。ただし、掃除で出たごみについては、当所で処分することができます。処分する場合は、持参した青色透明のポリ袋に回収して管理棟前のごみ倉庫へ納めてください。

○緊急時について

各部屋に避難経路を掲示しています。入室時に確認してください。

火災、傷病者が発生した場合は、避難・手当てを優先するとともに、事務所まで連絡してください。なお、夜間（23時以降）は「管理棟1階」の「管理人室」に宿直員がいます。

★緊急時の備品★ ＊救急セットは各利用団体でご用意ください

AED : 事務所前廊下

簡易ベッド : 応接室、体育館

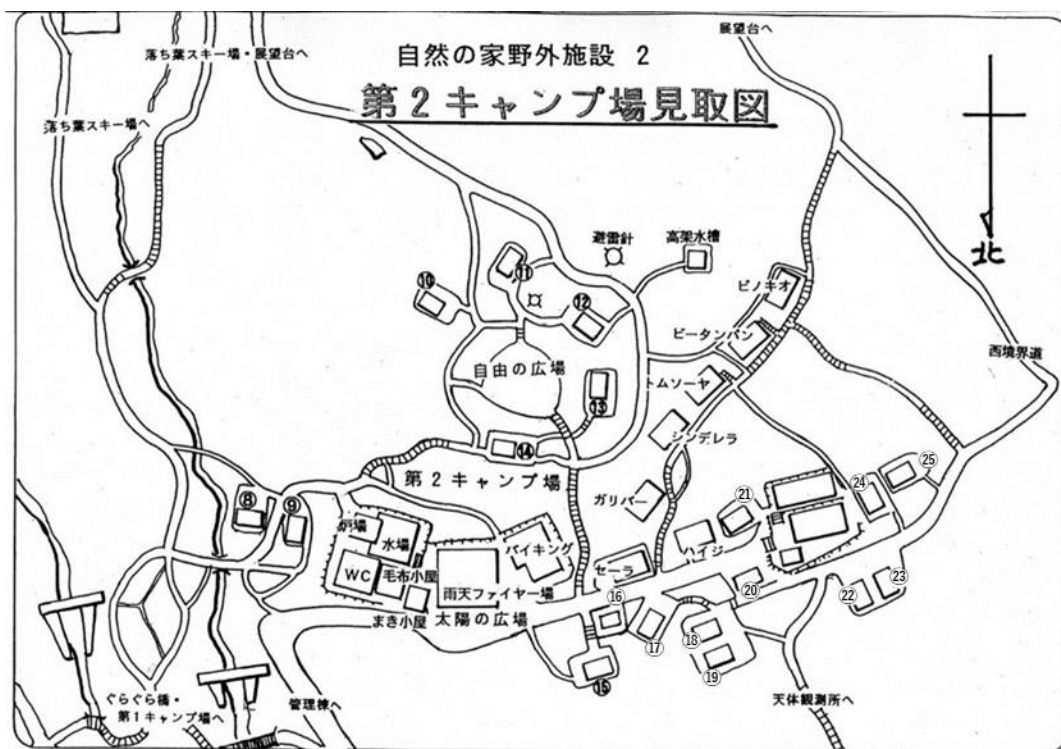
担架 : 応接室

テントサイト利用について

○概要

岡崎市少年自然の家では、豊かな自然に囲まれて炊飯・宿泊をすることができます。

※第1キャンプ場の利用を希望する場合、施設まで相談してください



○施設について

第1 キャンプ場*1

- ・ テントサイト 7 か所
- ・ 山小屋 1 棟 (2 室)
- ・ 水場 1 か所
- ・ 雨天炊飯炉 4 炉
- ・ トイレ 1 か所

第2 キャンプ場

- ・ テントサイト 18 か所 (うち常設テント 8 張) *2
- ・ 山小屋 8 棟 (30 人用×1 棟、10 人用×7 棟)
- ・ 水場 2 か所
- ・ 雨天炊飯炉 10 炉 (A サイト 4 炉、B サイト 6 炉)
- ・ トイレ 2 か所 (洋式あり)

*1 利用を希望する場合、事前に職員までご相談ください。

*2 自然の家のテントを使用したい場合、予約の際に必ず申し出てください。

○炊飯について

テントサイトでは、年間を通して炊飯活動を行うことができます。詳しくは、「各活動の説明」より「野外炊飯 (活-1)」をご覧ください。

◇注意事項◇

- ・ 利用する場合は、「施設利用予定表」の「8 炊飯場所」欄に、炊飯場所を記入してください。
- ・ 使用後は清掃を行ってください。
- ・ 貸出物品について、使用したものは汚れ・すすを落とした状態で返却となります。返却時に、職員のチェックを受けてください。

○テント・山小屋での宿泊について

自然の家には、4月から10月の間で利用できるテント（定員8名）と、年間で利用できる山小屋があります。

◇持ち物（参考）◇

着替え、タオル、懐中電灯、虫よけスプレー（ミストタイプ推奨）*1、雨具
ビニール袋（45L以上）*2、軍手、その他個人で必要なもの

*1 ガスタイプは、火気を使用した活動の際に大変危険です

*2 雨天時の毛布返納で使用します

※ 持ち物にはすべて記名をしてください。

◇注意事項◇

- ・ テント・山小屋の利用は、男女別々が原則です。
- ・ 使用した場所は掃除してください。
- ・ 食材や生ごみを屋外に放置しないでください（動物が現れます）。
- ・ 走り回らないでください。特に、夜間は暗くなる場所もあるため、気を付けて行動してください。

○宿泊の流れ

【テントオリエンテーション】（約10分）

テント・山小屋で宿泊する場合、職員による「テントオリエンテーション」を受けてください。

【テント泊準備】（20分程度） *テント泊の利用者のみ

少年自然の家のテントは、原則として使用する前に各自で準備が必要です。

☆手順☆

① テントのロープを確認する

ロープが緩い場合やフライシートがテント本体とくっついている場合は、ランナー（ロープについている木または金具）を上を引いてロープを張る。

② ざら板を敷く

テント内に積まれたざら板を、次ページの参考図のように並べる。

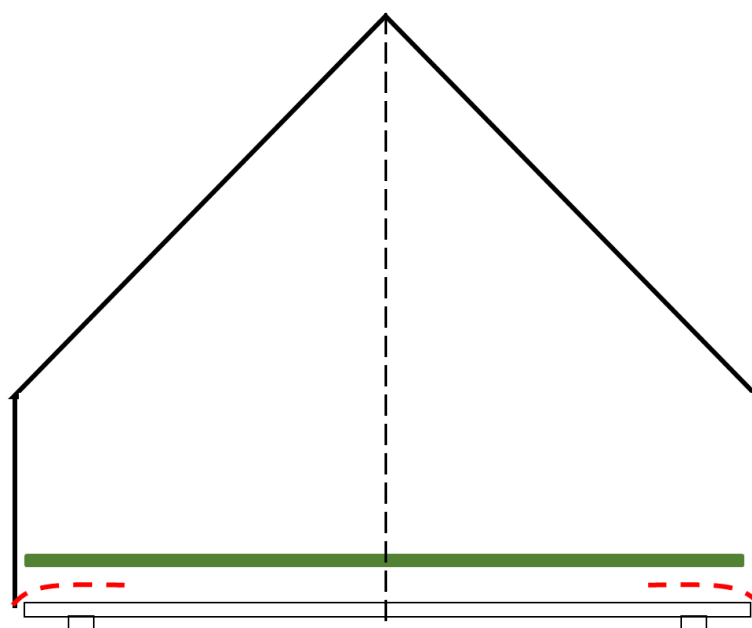
《ポイント》ざら板の足をブロックの上に乗せると、ガタガタしないよ。



『ざら板配置参考図』

③ グランドシートを敷く

下の赤点線のように、テントの裾をざら板に乗せ、その上にグランドシートを被せる。
《ポイント》シートは、裏（端っこに折り返しがある側）を上にして敷きましょう。



『テント模式図』

【毛布・シーツ・寝袋等準備】（20分程度）

毛布は「太陽の広場」横の「毛布小屋」に、シーツやその他寝具は「バイキング」に用意します（状況により、配布場所は変更になる場合があります）。

毛布および寝袋を借用する場合は、忘れずシーツを使用してください。

※ 配布の際に、枚数を確認してください。過不足は当日中に申し出てください。

【就寝】

消灯時間は 22 時です。

【起床】

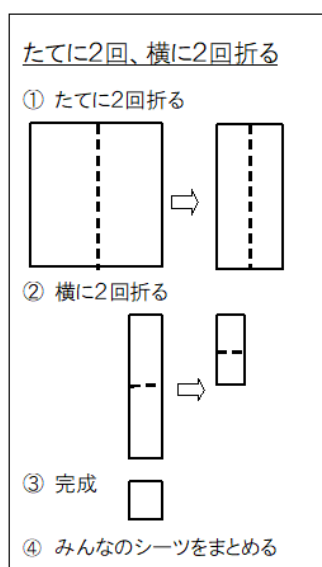
起床時間は、夏季（5 月～9 月）6 時、冬期（10 月～4 月）6 時 30 分を原則とします。

【寝具等の片付け】

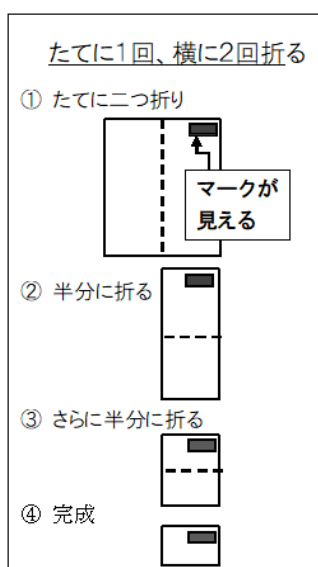
使用した寝具等は、各自で下図のように正しく畳んでから、職員が指定した場所へ返却してください。雨天時は、寝具を濡らさないために、持参したビニール袋に入れて運んでください。

たたみ方

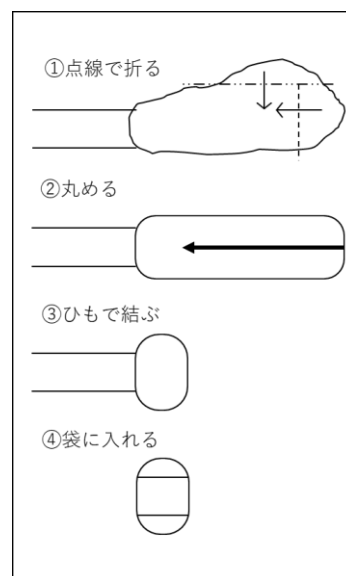
シーツ



毛 布

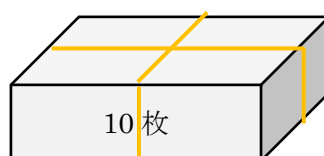


寝 袋



●シーツの回収について

畳んだシーツは、10 枚ごとにタフロープで縛ってから返却してください。



※ タフロープは、施設が用意したものを使用してください。

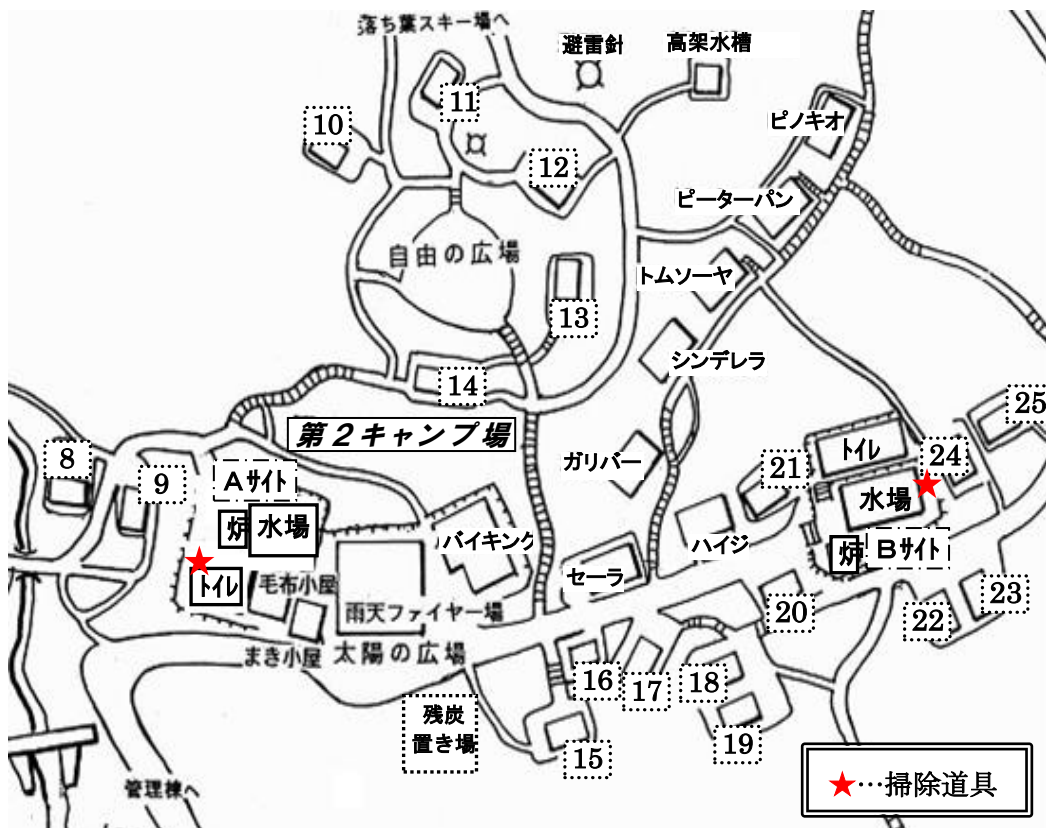
【テント撤収】 *テント泊の利用者のみ

ざら板を1か所に積み上げて、畳んだグランドシートを乗せてください。この時、ざら板の下にごみや落とし物がないかよく確認してください。

【掃除】

使用した場所は、掃除をしていただきます。

掃除道具は以下の場所に用意しています。使用後は放置せず元の場所に返してください。



○ごみについて

岡崎市少年自然の家では、持ち込んだものは原則すべて持ち帰りとなります。ただし、青柳食堂、男川漁協に注文したもののごみについては当所で処分ができます。持参した青色透明のポリ袋に回収して、管理棟前のごみ倉庫へ納めてください。



『ごみ倉庫』

○緊急時について

AEDは「バイキング」に設置してあります。

災害時は「太陽の広場」で人員を確認した後、道路の安全を確認の上、体育館か多目的広場へ避難してください。

夜間の緊急時は、「管理棟」の「管理人室」に連絡してください（電話：(0564)47-2357）。

（令和7年1月作成）